

# 出願から入学手続までの流れ



## 令和5年度(2023年度)入学生の学費等の納入金額(東京都認可申請済)

受験料	22,000円	月額(4・7・12月の3期分納)	
入学手続時納入金		授業料	36,500円
入学金	250,000円	施設維持費	5,000円
施設設備資金	100,000円	積立金	10,000円
生徒会入会金	4,000円	年会費(各4月納入)	
PTA入会金	10,000円	生徒会費	10,000円
同窓会入会金	10,000円	PTA会費	12,000円
後援会入会金	10,000円	後援会費	10,000円
合計	384,000円	(2・3年次に施設設備資金 各100,000円)	
		1年次の学費合計	650,000円

※授業料等の学費につきましては、入学後、改定がおこなわれる場合があります。

## [高等学校等就学支援金制度など]

前年世帯収入約910万円未満の場合は就学支援金申請者に対し年間118,800円、約590万円未満の場合は年間396,000円の就学支援金が国から支給されます。ほか都内在住者に対しては前年世帯年収に応じて、授業料軽減助成金により最大授業料年額(0円)まで軽減され、授業料以外の奨学給付金は最大138,000円が支給されています。

実際の入学後1年次の学費合計は、住民税課税年額に応じて最大で74,000円まで軽減されています。

## [入学後の学費等の内訳]

施設設備資金・施設維持費は冷暖房費・施設修繕費等に充てています。

積立金支出…1年次 約10万円(学年行事、校外模試、進路ガイド等)  
2年次 約19万円(学年行事、校外模試、進路ガイド、修学旅行、家庭科実習費等)  
3年次 約7万円(学年行事、進路ガイド、卒業アルバム、卒業文集、卒業記念品等)

生徒会費……生徒会誌、図書館書籍、体育祭・文化祭経費、入学・卒業記念品等

PTA会費……日本スポーツ振興センター掛金、PTA運営等

後援会費……学校教育活動補助事業

## 都県・地域の奨学金制度

- 東京都在住の方は、入学手続後に東京都私学財団の「入学支度金」(無利息25万円貸付)を利用することができます。 ●各都県の奨学金貸付制度があります。収入等の条件があります。
- 東京都在住の方は、住民税額の条件はありますが、「私立高等学校等授業料軽減補助金」の給付制度を利用することができます。助成額(年額)／59,400円～342,200円(高等学校等就学支援金と併給可能)
- 保善高等学校在学中に、保護者の死亡など不慮の事情に遭遇し、経済的理由などで就学困難となった生徒は、選考のうえ、学内奨学制度を利用することができます。 ●その他、お住まいの地域で奨学金貸付制度を利用できる場合があります。

保善高等学校入試広報部 受験相談フリーダイヤル 0120-845532 〒169-0072 東京都新宿区大久保3丁目6番2号